

劳 灾 保 险

遗族（补偿）给付葬祭费
(葬祭给付) 的申请手续

因业务灾害
或上下班灾害
而死亡时

劳动省
都道府县劳动基准局
劳动基准监督署



劳工因业务上或上下班而造成死亡时，其遗族可接受遗族补偿给付（业务灾害时）或遗族给付（上下班灾害时，以下统一称为「遗族（补偿）给付」）的发放。

又，举行葬祭者，可接受葬祭费（业务灾害时）或葬祭给付（上下班灾害时）的发放。

给付种类

遗族（补偿）给付包括遗族（补偿）年金和遗族（补偿）一次发放金两种。

遗族（补偿）年金

遗族（补偿）年金对下面说明的「接受发放资格人」（具有接受发放资格的遗族）之中，最优先者（称为「接受发放权人」）发放。

接受发放资格人

要成为遗族（补偿）年金的「接受发放资格人」，虽是在劳工死亡当时，依赖其收入以维持生计的配偶、子女、父母、孙、祖父母、兄弟姐妹，但是有关妻以外之遗族，必须是在劳工死亡当时，已达一定之高龄，或还年幼；或必须有某程度伤残状态才行。

还有，所谓「在劳工死亡当时，依赖其收入以维持生计」，并无需完全或主要依赖该劳工的收入以维持生计，也包含依赖该劳工的收入以维持部分生计者的

所谓共同工作的情形。

接受发放权人的优先顺序如下：

- ① 妻或60岁以上之夫或某程度伤残之夫。
- ② 到年达18岁之日以后的第1个3月31日为止之间的子女或某程度伤残子女。
- ③ 60岁以上之父母或某程度伤残的父母。
- ④ 到年达18岁之日以后的第1个3月31日为止之间的孙或某程度伤残的孙。
- ⑤ 60岁以上之祖父母或某程度伤残的祖父母。
- ⑥ 到年达18岁之日以后的第1个3月31日为止之间的兄弟姐妹，或60岁以上之兄弟姐妹，或某程度伤残的兄弟姐妹。
- ⑦ 55岁以上、60岁未满的丈夫。
- ⑧ 55岁以上、60岁未满的父母。
- ⑨ 55岁以上、60岁未满的祖父母。
- ⑩ 55岁以上、60岁未满的兄弟姐妹。

※ 所谓某程度伤残，是指伤残等级第5级以上之身体伤残之谓。

※ 配偶者，即使没有提出结婚登记，也包括事实上具有与婚姻关系同样的情形。

又，劳工死亡当时还属胎儿的，自出生之时开始，即成为接受发放资格人。

※ 最优先顺序人因死亡或再婚等而丧失接受发放权时，次优先顺序人即变成接受发放权人（这个称为「转移发放」）。

※ ⑦～⑩项中的55岁以上、60岁未满的丈夫、父母、祖父母、兄弟姐妹在变成接受发放权人时，到60岁为止的年金发放会停止（这个称为「初老停止」）。

给付内容

遗族（补偿）年金、遗族特别发放金、以及遗族特别年金的发放，依遗族人数而定。

例如，接受发放权人为2人以上时，将金额等分的金额，即是发放给各接受发放权人的金额。

遗族人数	遗族（补偿）年金	遗族特别发放金（一次发放金）	遗族特别年金
1人	给付基本日金额的153日份（但是，遗族是55岁以上之妻或是某程度伤残状态之妻时，则是给付基本日金额的175日份）		算定基本日金额的153日份（但是，遗族是55岁以上之妻或是某程度伤残状态之妻时，则是给付基本日金额的175日份）
2人	给付基本日金额的201日份	300万日元	算定基本日金额的201日份
3人	给付基本日金额的223日份		算定基本日金额的223日份
4人以上	给付基本日金额的245日份		算定基本日金额的245日份

给付基本日金额

所谓「给付基本日金额」，原则上，是相当于劳动基准法的平均工资。又，所谓平均工资，原则上，是因上下班而造成受伤或死亡原因的事故发生之日；或依医师之诊断而确定疾病发生之日（或工资结算日已定时，则是该日直前的工资结算日）之直前3个月间，对该劳工支付之工资总额，除以该期间的日历数得到的1日历日之工资金额即是。

用于计算年金之保险给付（伤病（补偿）年金、伤残（补偿）年金以及遗族（补偿）年金）金额之基础的给付基本日金额，随伤病发生时（如被滑动时采用滑动改定时）所属年度和其前年度工资之间的变动率而改定（滑动），依年龄阶层分类的最低和最高限度额也可适用（年金给付基本日金额）。

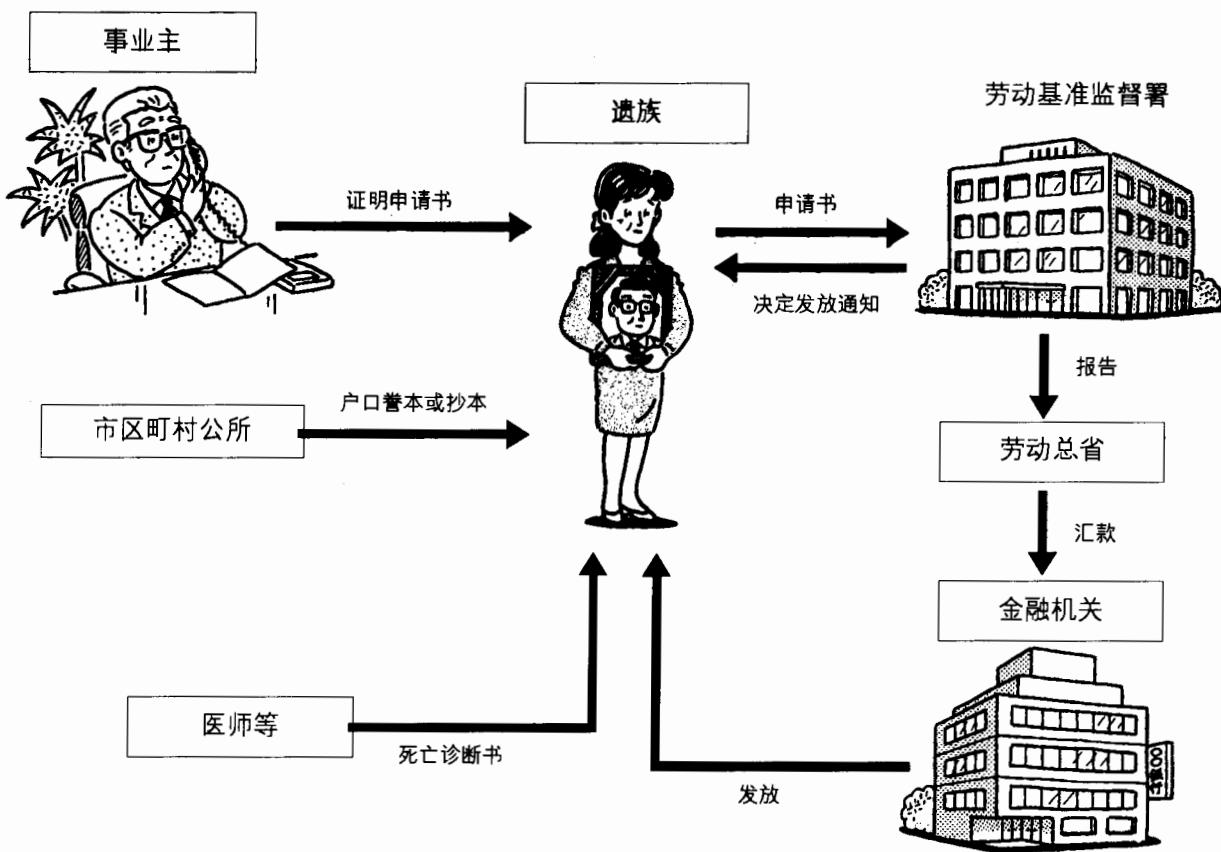
算定基本日金额

所谓算定基本日金额，原则上，是因业务上或上下班而造成受伤或死亡原因的事故发生之日；或依医师之诊断而确定疾病发生之日，以前一年间，该劳工从事业主所接受到的特别薪水总金额做为算定基本年金额，除以365所得的金额即是。

可是，当特别薪水总额超过给付基本年金额（相当于给付基本日金额的365倍的金额）的20%时，相当于给付基本年金额的20%的金额即是算定基本年金额，但是150万日元是其限度金额。

还有，所谓特别薪水，是指把给付基本日金额的计算基础部分扣除的奖金等超过每3个月期间支付一次的工资之谓。临时支付的工资则不包含在其中。

申请手续



请向所管辖的劳动基准监督署长提出遗族补偿年金发放申请书（格式第12号）或遗族年金发放申请书（格式第16号之8）。

还有，特别发放金的发放申请，原则上，跟遗族（补偿）给付的申请同时进行，使用跟遗族（补偿）给付相同的格式。

- 接受发放权人在2人以上时

相同优先顺序的接受发放权人有2人以上时，其中的1人做为年金的申请和接受的代表人。

除了不同户口，分开生活的情形等不得已的事情以外，原则上，不容许相同优先顺序的接受发放权人个别均等接受年金的发放。

代表人的选任，请在年金申请时，或因转移发放而提出年金申请等时，向所管辖的劳动基准监督署长提出遗族（补偿）年金代表人选任（解任）报告（年金申请格式第7号）。

申请的时效

遗族（补偿）年金自被灾者死亡之日的翌日起经过5年以后，即因时效而丧失申请权，请注意。

申请书的填写例子

③の死亡労働者の所属事業場名称・所在地欄には、死亡労働者の直接所属する事業場が一括適用の取扱いをしている支店、工場、工事現場等の場合に記入して下さい。

A-(2)

(様式第12号(裏面))

A-(1) 遺族補償年金支給請求書 労働者災害補償保險 遺族特別支給金 支給申請書

(年金振込用書提出)

① 労働保険番号 A-(3)				フリガナ	④ 負傷又は発病年月日				
府県	所管	管轄局	基幹番号	氏名	A-(6) (男・女)	A-(11) 年 月 日 午前 時 分頃			
				死年月日	A-(5)	A-(8)			
				生年月日	A-(7) 年 月 日 (歳)				
				職種	A-(9)				
				所属事業場所 名称・所在地	A-(10)	A - 年 月 日 (12) 平均賃金			
				⑥ 災害の原因及び発生状況	A-(13)	A-(14) 円 銭			
						⑧ 特別給与の総額(年額)			
						A-(15) 円			
⑨ 厚生年金保険法の(18)遺族年金 支給される年金の額				① 他の被保険者の基礎年金額及び厚生年金 支給される年金の額	A-(16)	② 死亡労働者の被保険者資格の取得年月日 A-(17) 年 月 日			
				② 当該死亡に関する支給される年金の種類	A-(19)	A-(20)			
				厚生年金保険法の(18)遺族年金 支給される年金の額	国民年金法の(19)母子年金・障害年金 配偶者年金・ふる縁年金	船員保険法の遺族年金 所轄協会保険事務所等			
				A-(21) 円 A-(22) 月 日	A-(23)	A-(24)			
③の者については、④・⑥から⑩まで並びに⑨の①及び⑩に記載したとおりであることを証明します。									
年 月 日				事業の名称 A-(25)		局番			
事業場の所在地				事業場の所在地 A-(26)		郵便番号			
事業主の氏名 A-(27)						⑪ (法人その他の団体であるときはその名称及び代表者の氏名)			
⑩ 請求人				氏 フリガナ 名	生年月日	住 フリガナ 所	死亡労働者との関係	障害の有無	請求人(申請人)の代表者を 選任しないときは、その理由
				A-(28)	A-(29)	A-(30)	A-(31)	A-(32)	
⑪ 郵便局				氏 フリガナ 名	生年月日	住 フリガナ 所	死亡労働者との関係	障害の有無	請求人(申請人)と生計を同 じしているか
				A-(34)	A-(35)	A-(36)	A-(37)	A-(38)	A-(39)
⑫ 金融機関				名 称	金融機関店舗コード				
					A-(41)	銀行・金庫 農協・漁協・信組	A-(42)	支店 第 A-(43) 号	
郵便局				名 称	郵便局コード				
					A-(44)	郵便局			
⑬ 金庫				所 在 地	都道府県 A-(45)	市 郡 区 A-(46)	号		
上記により A-(47) 年 月 日 A-(48) 労働基準監督署長 殿				A-(49) 電話番号		A-(50) 局番			
				請求人 申請人の (代表者) 氏名	A-(51)	郵便番号	電話番号		

上下班灾害時、用格式第16号之8申請。

死亡労工直接所属事業場統一適用办理の分行、工厂、工程现场等时、请填写。

对于相当伤病，只有在接受厚生年金保险法的遗族年金的发放时，才填写本栏。

需由事业主提出证明。

申请人以外，还有能够接受遗族年金的遗族存在时，请填写本栏。

特別支給金について口座振込を希望する銀行等の名称		支給の種類及び口座番号			
A-(54) 銀行・金庫 農協・漁協・信組		A-(55) 本店 支店 支所		A-(56) 普通・当座 第 A-(57) 名義人	

(物品番号 63121) 10.2

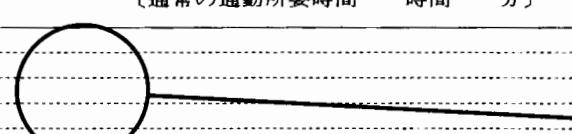
- A-(1) → 1. 本格式是「遗族补偿给付发放申请书」、「遗族特别发放金发放申请书」、「遗族特别年金发放申请书」。
- A-(2) → 2. 上下班灾害时, 用格式第16号之8申请。
- A-(3) → 3. 本栏填写劳动保险号码。有关劳动保险号码, 请向事业主确认。
- A-(4) → 4. 如果接受劳灾保险的年金给付时, 请填写年金证书的号码。
- A-(5) → 5. 请填写死亡劳工姓名。
- A-(6) → 6. 请用○圈圈上死亡劳工的性别。男性时圈上「男」, 女性时圈上「女」。
- A-(7) → 7. 请填写死亡劳工的出生年月日。
- A-(8) → 8. 请填写死亡劳工的年龄。
- A-(9) → 9. 请填写职种。请尽量清楚填写具体的作业内容。
- A-(10) → 10. 死亡劳工直接所属事业场统一适用办理的分行、工厂、工程现场等时, 请填写。
- A-(11) → 11. 请填写受伤或发病年月日和时刻。
- A-(12) → 12. 请填写死亡年月日。
- A-(13) → 13. 在什么样的场所、做什么样的作业时, 在什么样的事物、环境或状况下发生灾害, 请清楚填写。
- A-(14) → 14. 请从死亡劳工接受的工资算出平均工资, 并请填写进去。
- A-(15) → 15. 请填写死亡劳工过去一年间接受的特别薪水金额。
- A-(16) → 16. 死亡劳工如果是加入厚生年金保险等时, 即请填写其基本年金号码。
- A-(17) → 17. 请填写被保险人获得厚生年金保险等的被保险人资格的年月日。
- A-(18) → 18. 对于相当伤病, 如在接受厚生年金保险法的遗族年金的发放时, 请用○圈圈上「イ」; 如在接受遗族厚生年金的发放时, 请圈写「口」。
- A-(19) → 19. 对于相当伤病, 如在接受国民年金法的母子年金的发放时, 请用○圈圈上「イ」; 如在接受准母子年金的发放时, 圈上「口」; 如在接受孤儿童年金的发放时, 圈上「ハ」; 如在接受寡妇年金的发放时, 圈上「二」; 如要接受遗族基本年金的发放时, 请圈上「亦」。
- A-(20) → 20. 对于相当伤病, 如要接受船员保险法的遗族年金的发放时, 请用○圈圈上。
- A-(21) → 21 ~ 24. 相当于18 ~ 20栏的人才填写本栏。21栏填写相当年金的发放金额; 22栏填写该年金开始发放的年月日; 23栏填写该年金的年金证书的基本年金号码和年金代号; 24栏填写办理该年金的社会保险办事处等的名称。
- A-(22) → 25 ~ 27. 由事业主证明受灾劳工在何时、怎么样遇到灾害之栏。25栏请填写事业主名称; 26栏请填写事业主所在地; 27栏填写事业主姓名以资证明。
- A-(23) → 28. 请填写申请人姓名。
- A-(24) → 29. 请填写申请人的出生年月日。
- A-(25) → 30. 请填写申请人的住址。
- A-(26) → 31. 请填写跟死亡劳工的关系。
- A-(27) → 32. 如果身体有伤残, 就用○圈圈上「有」; 如果是没有, 就圈上「无」。
- A-(28) → 33. 申请人是复数时, 而又不选出代表人时, 请填写该情形。
- A-(29) → 34 ~ 39. 申请人以外, 还有能够接受遗族补偿年金的遗族存在时, 请填写本栏。34栏请填写其姓名; 35栏其出生年月日; 36栏其地址; 37栏请填写其与死亡劳工的关系。38栏如其有身体伤残时, 就用○圈圈上「有」, 没有时, 就圈上「无」。39栏是, 申请人以外, 还有能够接受遗族补偿年金的遗族, 如果该遗族是跟申请人一起生活, 就用○圈圈上「是」; 如果不一起生活时, 就圈上「不」。
- A-(30) → 40. 如果有附带其他文书时, 请把其名称填上。
- A-(31) → 41 ~ 46. 本栏请填写希望年金汇入的金融机关或邮局名称。希望汇入金融机关时, 请在41栏填写金融机关名称; 42栏请填写分行名称; 43栏请填写帐户号码。如果希望汇入邮局, 44栏请填写邮局名称; 45栏填写邮局所在地; 46栏请填写帐户号码。
- A-(32) → 47. 请填写提出申请书的年月日。
- A-(33) → 48. 请填写管辖直接所属事业场的劳动基准监督署名称。
- A-(34) → 49. 请填写申请入住址的邮区号码。
- A-(35) → 50. 请填写申请人的电话号码。
- A-(36) → 51. 请填写申请人住址。
- A-(37) → 52. 请填写申请人姓名。
- A-(38) → 53. 这是盖章的地方, 签名也可以。
- A-(39) → 54 ~ 58. 关于特别发放金, 如果希望汇入帐户, 请填写本栏。54栏请填写金融机关名称; 55栏金融机关分行名称; 56栏帐户号码; 57栏请填写存款帐户名义人姓名。58栏是存款种类, 如果是普通存款, 就用○圈圈上「普通」; 如果是活期, 就圈上「活期」。

有关上下班灾害的事项

様式第16号(別紙) B-(1)

本格式是格式第16号之8,
申请时需附上。

~~通勤災害に関する事項~~

① 労 働 者 の 氏 名	B-(2)					
② 負傷又は発病の年月日及び時刻	B-(3) 年 月 日 午前後 時 分頃					
③ 災害発生の場所	B-(4)					
④ 灾害発生の日の就業の場所	B-(5)					
⑤ 灾害発生の日の就業開始の予定時刻又は就業終了の時刻	午前後 B-(6) 時 分頃					
⑥ 灾害発生の日に住居を離れた時刻	午前後 B-(7) 時 分頃					
⑦ 灾害発生の日に就業の場所を離れた時刻	午前後 B-(8) 時 分頃					
⑧ 通常の通勤の経路・方法及び所要時間並びに災害発生の日に住居又は就業の場所から災害発生の場所に至った経路、方法、所要時間その他の状況	B-(9)  [通常の通勤所要時間 時間 分] B-(10) 10					
⑨ 灾害の原因及び発生状況	B-(11) 					
⑩ 現認者の氏名	住 所	B-(12)	電 話	B-(14)	局 番	B-(13)

〔注意〕

1. ①は、災害が出勤の際に生じたものである場合には就業開始の予定時刻を、災害が退勤の際に生じたものである場合には就業終了の時刻を記載すること。
2. ②は、災害が退勤の際に生じたものである場合には記載する必要がないこと。
3. ③は、災害が出勤の際に生じたものである場合には記載する必要がないこと。
4. ④は、通常の通勤の経路を図示し、災害発生の場所及び災害発生の日に住居又は就業の場所から災害発生の場所に至った経路を朱線等を用いて、わかりやすく記載するとともに、その他の事項についてもできるだけ詳細に記載すること。
5. ⑤は、どのような場所を、どのような方法で往復している際に、どのような物で又はどのような状況において、どのようにして災害が発生したかを簡明に記載すること。

请图示通常上下班路径，并
请清楚填写在灾害发生日和
地点，从住址或工作 地点
到达灾害发生地点为止的路
径和去的方法。

灾害发生在什么样的地点、
什么样的状态和怎么样地发
生灾害，请清楚填写。

如有人能确认灾害发生事实
的人存在,填于本栏。如不
存在这种人,就不必填写。

- B-(1) → 1. 本格式是格式第16号之8, 申请时需附上。
- B-(2) → 2. 请填写死亡劳工姓名。
- B-(3) → 3. 请填写受伤或发病年月日和时刻。
- B-(4) → 4. 请填写灾害发生地点。
- B-(5) → 5. 请填写灾害发生日的工作地点。
- B-(6) → 6. 灾害发生于上班途中时, 请填写工作开始的预定时间。又, 灾害发生于下班途中时, 请填写工作结束时刻。
- B-(7) → 7. 请填写灾害发生日离开住址的时刻。如果灾害是发生在下班途中时, 就不必填写。
- B-(8) → 8. 请填写灾害发生那天, 从工作地点离开的时刻。但是, 灾害发生于上班途中时, 就不必填写。
- B-(9) → 9. 请图示通常上下班路径, 并请清楚填写在灾害发生日和地点, 从住址或工作地点到达灾害发生地点为止的路径和去的方法。
- B-(10) → 10. 请填写通常上下班所需时间。
- B-(11) → 11. 灾害发生在什么样的地点、什么样的状态和怎么样地发生灾害, 请清楚填写。
- B-(12) → 12~14. 如有人能确认灾害发生事实的人存在时(受灾劳工以外的人), 填于本栏。12栏填写其住址; 13栏填写其姓名; 14栏填写其电话号码。

遗族（补偿）一次发放金

(1) 能接受遗族（补偿）一次发放金的情形

下列任一情形，得接受发放。

- ① 劳工死亡当时，能接受遗族（补偿）年金的遗族不存在时。
- ② 接受遗族（补偿）年金的有权人到最后顺位都已丧失权利时，对曾是有权人遗族全体所发放之年金额和遗族年金预付一次发放金（以下说明）之金额总计未满给付基本日金额的1,000日份时。

(2) 接受发放有权人

遗族（补偿）一次发放金的接受发放有权人是下列之中的最优先者（关于②和③，其顺序是子、父母、孙、祖父母），相同优先顺序者有2人以上时，全部都是接受发放有权人。还有，子、父母、孙、祖父母、兄弟姐妹的身份，是指劳工死亡当时的身份。

- ① 配偶
- ② 劳工死亡当时，依靠其收入维持生计的子、父母、孙、祖父母
- ③ 其他的子、父母、孙、祖父母
- ④ 兄弟姐妹

给付内容

上述的(1)之①的情形时，可发放给付基本日金额之1,000日份。上述(1)之②的情形时，可发放给付基本日金额1,000日份减去已发放之遗族（补偿）年金等的合计金额之差额。

又，可另发放下列特别发放金。

(1)之①的情形

除了可接受遗族特别发放金300万日元之外，还可接受算定基本日金额1,000日份的遗族特别一次发放金的发放。

(1)之②的情形

遗族（补偿）年金的接受发放有权人都丧失权利时，对于曾是接受发放有权人的遗族全体所发放之遗族特别年金之总计金额如果尚未达到算定基本日金额的1,000日份金额时，可以遗族特别一次发放金发放算定基本日金额的1,000日份金额减去总计金额的差额。（但是此情形时，不再发放遗族特别发放金。）

申请手续

请向所管辖的劳动基准监督署长提出遗族补偿一次发放金发放申请书（格式第15号）或是遗族一次发放金的发放申请书（格式第16号之9）。

还有，特别发放金的发放申请，原则上是跟遗族（补偿）一次发放金的申请同时进行，格式跟遗族（补偿）一次发放金的格式一样。

申请的时效

遗族（补偿）一次发放金，跟遗族（补偿）年金的情形一样，从受灾者死亡之日起，经过5年后，即因时效而丧失申请权利，请注意。

申请书的填写例子

様式第15号(裏面) C-(2)

労働者災害補償保険

遺族補償一時金支給請求書 遺族特別支給金支給申請書 遺族特別一時金

(注意)

③の死亡労働者の所属事業場名称・所在地欄には、死亡労働者の直接所属する事業場が一括適用の取扱いをしている支店、工場、工事現場等の場合に記入して下さい。

① 労働保険番号	③ フリガナ	C-(6)	④ 負傷又は発病年月日		
府県 所管 管轄局	基準番号	C-(5) (男・女)	C-(11)年 月 日 午前 時 分頃		
C-(3)		C-(8)			
死 亡 生年月日	年 月 日	(歳)			
② 年金証書の番号		⑤ 死亡年月日			
管轄局 種別	西暦年 番 号	C-(9)	C-(12)年 月 日		
C-(4)		C-(10)			
⑥ 災害の原因及び発生状況					
C-(13)					
⑦ 平均賃金					
C-(14) 円 銭					
⑧ 特別給与の額(年額)					
C-(15) 円					
⑨の者については、④及び⑥から⑧までに記載したとおりであることを証明します。					
年 月 日		事業の名称 C-(16)	電話番号 局番		
		事業場の所在地 C-(17)	郵便番号		
		事業主の氏名 C-(18)	⑩ (法人その他の団体であるときはその名称及び代表者の氏名)		
⑨ 請 求 人 入 人	氏 名 C-(19)	生年月日 年 月 日 C-(20)	住 所 C-(21)	死亡労働者 との関係 C-(22)	請求人(申請人)の代表者を 選任しないときはその理由 C-(23)
		年 月 日			
⑩ 添付する書類その他の資料名		C-(24)			

遺族補償一時金の支給を請求します。
上記により遺族特別支給金の支給を申請します。

C-(25)年 月 日	請求人 申請人の (代表者)	住 所 C-(29)	郵便番号 C-(27)	電話番号 C-(28)	局番 方
C-(26) 労働基準監督署長 殿		氏 名 C-(30)	C-(31)		

振込を希望する銀行等の名称	預金の種類及び口座番号	
C-(32) 銀行・金庫 農協・漁協・信組	本店 支店 支所 C-(33)	C-(34) 普通・当座 第 号 名義人 C-(35)

(物品番号 62110) 7.10

上下班灾害時、用格式第16号之9申請。

死亡労工直接所属の事業場
有と一緒に適用辦理の分行、工
厂、工地现场时、请填写本
栏。

需由事业主提出证明。

申请人是复数人时、请分别
填于各栏。

如有附带文件等时、请填写
其名称。

- C-(1) → 1. 本申请书是「遗族补偿一次发放金的发放申请书」、「遗族特别发放金的发放申请书」、「遗族特别一次发放金的发放申请书」。
- C-(2) → 2. 上下班灾害时，用格式第16号之9申请。
- C-(3) → 3. 本栏填写劳动保险号码。有关劳动保险号码，请向事业主确认。
- C-(4) → 4. 如在接受劳灾保险的年金给付时，请填写年金证书号码。
- C-(5) → 5. 请填写死亡劳工的姓名。
- C-(6) → 6. 用○圈上死亡劳工的性别。男性时圈上「男」，女性时圈上「女」。
- C-(7) → 7. 请填写死亡劳工的出生年月日。
- C-(8) → 8. 请填写死亡劳工的年龄。
- C-(9) → 9. 请填写其职种。请尽量清楚填写具体的作业内容。
- C-(10) → 10. 死亡劳工直接所属的事业场有一起适用办理的分行、工厂、工地现场时，请填入本栏。
- C-(11) → 11. 请填写受伤或发病年月日和时刻。
- C-(12) → 12. 请填写死亡年月日。
- C-(13) → 13. 在什么样的场所、做什么样的作业时，在什么样的事物和环境或状态下，怎么样发生灾害等，请清楚填写。
- C-(14) → 14. 从死亡劳工所接受的工资算出平均工资，并请填写进去。
- C-(15) → 15. 请填写死亡劳工过去一年间所接受的特别工资金额。
- C-(16) → 16～18. 受灾劳工何时、怎么样遇到灾害，请事业主填写以资证明。16栏填写事业主名称；17栏填写事业主所在地；18栏填写事业主姓名，由事业主填写以资证明。
- C-(17) → 19. 请填写申请人姓名。
- C-(18) → 20. 请填写申请人的出生年月日。
- C-(19) → 21. 请填写申请人的住址。
- C-(20) → 22. 请填写跟死亡劳工的关系。
- C-(21) → 23. 申请人是复数人而不选出代表人时，请填写其理由。
- C-(22) → 24. 如有附带文件等时，请填写其名称。
- C-(23) → 25. 请填写提出申请书的年月日。
- C-(24) → 26. 请填写管辖直接所属的事业场的劳动基准监督署名称。
- C-(25) → 27. 请填写申请人住址的邮区号码。
- C-(26) → 28. 请填写申请人的电话号码。
- C-(27) → 29. 请填写申请人的住址。
- C-(28) → 30. 请填写申请人姓名。
- C-(29) → 31. 这是盖章的地方，签名也可以。
- C-(30) → 32～36. 希望汇入帐户时填写本栏。32栏请填写金融机关名称；33栏填写金融机关的分行名称；34栏填写帐户号码；35栏请填写存款帐户名义人。36栏请填写存款种类，如果是普通存款，请用○圈上「普通」；如果是活期存款，就圈上「活期」。

遗族（补偿）年金预付一次发放金

可接受遗族（补偿）年金的遗族，可以接受以一次为限的年金预付一次发放金的发放。

又，因初老停止的理由而停止接受年金发放的人，可接受预付的发放。

给付内容

预付一次发放金的金额，可从给付基本日金额的200日份、400日份、600日份、800日份、1,000日份之中选择一希望金额发放。

还有，预付一次发放金一旦发放，则遗族（补偿）年金在各月份金额（经过1年以后的金额是减去年利5%的单利金额）之总计，达到预付一次发放金金额为止的期间，停止发放。

申请手续

原则上，跟遗族（补偿）年金的申请同时请向所管辖之劳动基准监督署长提出遗族补偿年金和遗族年金预付一次发放金的申请书（年金申请格式第1号）（但是，年金发放的决定通知之日的翌日起1年以内，即使已收到遗族（补偿）年金之后，也可以申请）。

申请书的填写例子

労働者災害補償保険

年金申請様式第1号

D-(1) 遺族補償年金 前払一時金請求書

请填写年金证书号码。

年金証書の番号 D-(2)		管轄局	種別	西暦年	番号
死亡労働者		氏名 D-(3)			
		住所 D-(4)			
請求人	氏名	(#)	生年月日	住所	
	D-(5)	D-(6)	明 大 昭 平 年 月 日	D-(8)	
			明 大 昭 平 年 月 日		
			明 大 昭 平 年 月 日		
			明 大 昭 平 年 月 日		
労災年金受給の有無を○でかこむ 受けている・受けていない D-(9)		請求する 給付日数 (200・400・600・800・1000日分) ○でかこむ D-(10)			

请用○圈圈上申请的给付日数。

上記のとおり 遺族補償年金 前払一時金を請求します。

D-(11)

振込を希望する銀行等の 名 称		平成 年 月 日			
D-(18) 銀行・金庫 農協・漁協・信組					
D-(19) 本店 支店 支所					
預金の種類及び口座番号 D-(22)					
普通・当座 第 名義人 D-(20) D-(21)					

希望汇入银行等帐户时, 请填写帐户号码。

郵便番号	- D-(12)	電話番号 D-(14)	D-(16)
	- D-(13)	()	D-(16)
請求人の (代表者) 氏名 D-(15)		@ D-(17) 労働基準監督署長 殿	

(物品番号 6331) 8.1

- D-(1) → 1. 本格式是「遗族补偿年金预付一次发放金申请书」、「遗族年金预付一次发放金申请书」。
- D-(2) → 2. 在接受劳灾保险的年金发放时, 请填写年金证书号码。
- D-(3) → 3. 请填写死亡劳工的姓名。
- D-(4) → 4. 请填写死亡劳工的住址。
- D-(5) → 5. 请填写申请人的姓名。
- D-(6) → 6. 这是盖章的地方, 签名也可以。
- D-(7) → 7. 请填写申请人姓名。
- D-(8) → 8. 请填写申请人住址。
- D-(9) → 9. 如果是在接受劳灾年金时, 就用○圈圈上「在接受」; 如果未接受, 就圈上「未接受」。
- D-(10) → 10. 请用○圈圈上申请的给付日数。
- D-(11) → 11. 请填写申请书提出的年月日。
- D-(12) → 12. 请填写申请人住址的邮区号码。
- D-(13) → 13. 请填写申请人的住址。
- D-(14) → 14. 请填写申请人的电话号码。
- D-(15) → 15. 请填写申请人姓名。
- D-(16) → 16. 这是盖章的地方, 签名也可以。
- D-(17) → 17. 请填写管辖直接所属事业场的劳动基准监督署名称。
- D-(18) → 18~22. 希望汇入帐户时填写本栏。18栏请填写金融机关名称; 19栏请填写金融机关的分行名称; 20栏请填写帐户号码; 21栏填写帐户名义人; 22栏表示存款种类, 如果是普通存款, 就用○圈圈上「普通」; 如果是活期存款, 就圈上「活期」。

遗族（补偿）年金的接受发放有权人变更时

遗族（补偿）年金的接受发放有权人因下列理由而不能接受年金之发放时，次优先之遗族，即可接受年金的发放。

- (1) 死亡时。
- (2) 结婚时（虽未提出结婚登记，但事实上具有与婚姻关系一样的情形时也包含在内）。
- (3) 成为直系亲族或直系姻亲以外之人的养子时（虽未提出登记，但实际上具有与养子关系同样情事者亦包含在内）。
- (4) 因离婚，已结束与死亡劳工之亲族关系时。
- (5) 子、孙或兄弟姐妹到达18岁之日以后的第1个3月31日已过去时（但自劳工死亡时起一直继续着某程度的伤残状态时不在此限）。
- (6) 具有某程度的伤残状态的夫、子、父母、孙、祖父母或兄弟姐妹，当其状态丧失之时。

申请手续

请向所管辖的劳动基准监督署长提出遗族补偿年金和遗族年金转发放等申请书（格式第13号）。

还有，遗族特别年金之发放申请，原则上是同时进行，格式也是相同。

申请书的填写例子

様式第13号(表面)

**労働者災害補償保険
遺族補償年金 転給等請求書
遺族年金 転給等申請書
遺族特別年金 転給等申請書**

フリガナ		E-(2)		E-(3) (男・女)	② E-(6)先順位者の失権 請求(申請)の事由			
①死亡労働者の氏名		生年月日 E-(4) 年月日		E-(5)歳	<input type="radio"/> 育児であった子の出生 <input type="radio"/> 先順位者の所在不明			
③ 請求人 求 請 人 人	氏名	生年月日	住 所	死亡労働者との関係	障害の有無	代表者を選任しないときは、その理由		
	E-(7)	E-(8) 年月日	E-(9)	E-(10)	<input checked="" type="radio"/> ある(はい)	E-(12)		
		年月日	年月日		<input type="radio"/> ある・ない			
④ 既に遺族年金を受けている者 及び遺族年金又は特別年金を受ける者	氏名	生年月日	住 所	死亡労働者との関係	年金番号	年金番号の届出		
	E-(13)	E-(14) 年月日	E-(15)	E-(16)	E-(17)	E-(18)		
		年月日	年月日					
⑤ 厚生年金保険の受給関係	当該死亡に関して支給される年金の種類		E-(19) イ 遺族年金 ロ 遺族厚生年金		E-(20) 船員保険法の遺族年金			
	厚生年金保険法の 支給される年金の額		E-(21) 円		E-(22) 月 日		E-(23)	E-(24)
	支給されることとなった年月日		E-(25)		E-(26) 月 日		E-(27)	E-(28)
E-(29)								
E-(30)								
⑥ 同様に他の金融機関で受け取ることを希望する金融機関 又は郵便局	金融機関	名 称	※金融機関店舗コード					
			銀行・金庫 本店 農協・漁協・信組 支店					
		預金通帳の記号番号	E-(31) 普通・当座 第 E-(32) 号					
	郵便局	名 称	郵便局コード					
		所 在 地	都道府県 E-(35) 市部 区 郵便貯金通帳の記号番号 第 E-(36) 号					

上記により 遺族補償年金
遺族年金 の支給を請求します。
E-(37) 遺族特別年金 の支給を申請します。

年 月 日

E-(38)労働基準監督署長 殿

請求人
(代表者)
申 請 人
(代表者)

郵便番号 E-(39) 電話番号 E-(40) 局
の 住 所 E-(41) E-(43)
氏 名 E-(42) ㊞

(物品番号 6313) 10.2

这是业务灾害与上下班灾害共用的格式。

请用○圈圈上转发放等的申请理由。

请填写申请遗族(补偿)年金转发放的人。

请填写已在接受遗族(补偿)年金的人。

请填写死亡劳工遗族接受的厚生年金保险等的年金。

年金的种类
 厚生年金法的遗族
 (厚生)年金
 国民年金法的母子年金、准母子年金、孤儿童年金、寡妇年金、遗族基础年金
 船员保险法的遗族年金

- E-(1) → 1. 本格式是「遗族补偿年金转发放等申请书」、「遗族年金转发放等申请书」、「遗族特别年金转发放等申请书」。
- E-(2) → 2. 请填写死亡劳工姓名。
- E-(3) → 3. 请用○圈上死亡劳工的性别，男性时圈上「男」；女性时圈上「女」。
- E-(4) → 4. 请填写死亡劳工的出生年月日。
- E-(5) → 5. 请填写死亡劳工的出年龄。
- E-(6) → 6. 请用○圈上转发放等的申请理由，前一优先者丧失权利时，请圈上「イ」；遗腹子的出生时，请圈上「口」；前一优先者的所在不明时，请圈上「ハ」。
- E-(7) → 7. 请填写申请人的姓名。
- E-(8) → 8. 请填写申请人的出生年月日。
- E-(9) → 9. 请填写申请人的住址。
- E-(10) → 10. 请填写跟死亡劳工的关系。
- E-(11) → 11. 身体有伤残时，请用○圈上「有」；没有时，圈上「无」。
- E-(12) → 12. 申请人是复数人，但没有选出代表人时，请填写没有选出的理由。
- E-(13) → 13～17. 如果已有人在接受遗族补偿年金或遗族年金或遗族特别年金之发放时，请填入本栏。
13栏填写其姓名；14栏其出生年月日；15栏其住址；16栏与死亡劳工的关系；17栏请填写其年金证书号码。
- E-(14) → 18. 有关该伤病，如果在接受厚生年金保险法的遗族年金的发放时，请用○圈上「イ」；在接受遗族厚生年金的发放时，请圈上「口」。
- E-(15) → 19. 有关该伤病，如果在接受国民年金的母子年金的发放时，请用○圈上「イ」；在接受准母子年金的发放时，圈上「口」；在接受孤儿年金的发放时，圈上「ハ」；在接受寡妇年金的发放时，圈上「二」；在接受遗族基本年金的发放时，请圈上「亦」。
- E-(16) → 20. 有关该伤病，如果在接受船员保险法的遗族年金的发放时，请用○圈上。
- E-(17) → 21～24. 相当于18～20栏的人才填写本栏。21栏请填写相当年金的发放金额；22栏填写相当年金开始发放的年月日；23栏填写相当年金的年金证书的基本年金号码和年金代号；24栏请填写办理相当年金的社会保险办事处等的名称。
- E-(18) → 25～29. 如果有跟申请人一起生活且能接受遗族补偿年金或遗族年金的遗族时，请填入本栏。
25栏请填写其姓名；26栏其出生年月日；27栏其住址；28栏填写跟死亡劳工的关系；29栏中，如果身体有伤残，就请用○圈上「有」；如果没有，就圈上「无」。
- E-(19) → 30. 如有附带文件等时，请填写其名称。
- E-(20) → 31～36. 本栏请填写希望把年金汇入的金融机关或邮局名称。希望汇入金融机关的人，31栏请填写金融机关名称；32栏填写金融机关的分行名称；33栏请填写帐户号码。希望汇入邮局的人，34栏请填写邮局名称；35栏邮局所在地；36栏请填写帐户号码。
- E-(21) → 37. 请填写申请书提出日期。
- E-(22) → 38. 请填写管辖直接所属事业场的劳动基准监督署名称。
- E-(23) → 39. 请填写申请人住址的邮区号码。
- E-(24) → 40. 请填写申请人的电话号码。
- E-(25) → 41. 请填写申请人的住址。
- E-(26) → 42. 请填写申请人姓名。
- E-(27) → 43. 这是盖章的地方，签名也可以。

申请书的填写例子

様式第16号(表面)

F-(2)

労働者災害補償保険

葬 祭 料 請 求 書

上下班灾害时, 请用格式第
16号之10申请。

① 労 働 保 险 番 号		③ 氏 名		F-(5)	
府県所管管轄		基幹番号		枝番号	
F-(3)					
② 年 金 証 書 の 番 号		請 求 住 所		F-(6)	
管轄局 権別 西歴年 番 号		人 死 亡		F-(7)	
F-(4)		の 劳 働 者 との関係			
④ 氏 名		F-(8)		F-(9) (男) (女)	
死 亡 生 年 月 日		F-(10) 年 月 日 (歳)		⑤ 負傷又は発病年月日 F-(13) 年 月 日 午前 時 分頃	
劳 働 职 種		F-(11)		⑦ 死 亡 年 月 日	
者 の 所 属 事 業 場 名 称・所 在 地		F-(12)			
⑥ 災害の原因及び発生状況		F-(14)		F-(15) 年 月 日	
				⑧ 平 均 貨 金	
				F-(16) 円 銭	

④の者については、⑤、⑥及び⑧に記載したとおりであることを証明します。

如有死亡劳工直接所属的事
业场统一适用办理的分行、
工场、工程现场时, 请填写
进去。

事 業 の 名 称		F-(17)		電話番号 局番	
年 月 日					
事 業 場 の 所 在 地		F-(18)		郵便番号	
事 業 主 の 氏 名		F-(19)		⑩ (法人その他の団体であるときはその名称及び代表者の氏名)	
⑨ 添付する書類その他の資料名		F-(20)			

需由事业主提出证明。

F-(21) 年 月 日		F-(23) 郵便番号		F-(24) 電話番号 局番	
				F-(25)	
請求人の 住 所					
F-(22) 労働基準監督署長 殿		氏 名		F-(26) F-(27) ⑪	

振込を希望する銀行等の名称		預金の種類及び口座番号			
F-(28) 銀行・金庫 農協・漁協・信組		F-(29) 本店 支店 支所		F-(32) 普通・当座 第 F-(30) 号 名義人 F-(31)	

(物品番号 62111) 7.10

- F-(1) → 1. 本格式是「葬祭費申請書」。
- F-(2) → 2. 上下班灾害时, 请用格式第16号之10申请。
- F-(3) → 3. 本栏填写劳动保险号码。有关劳动保险号码, 请向事业主确认。
- F-(4) → 4. 在接受劳动保险的年金给付时, 请填写年金证书号码。
- F-(5) → 5. 请填写申请人姓名。
- F-(6) → 6. 请填写申请人住址。
- F-(7) → 7. 请填写跟死亡劳工的关系。
- F-(8) → 8. 请填写死亡劳工的姓名。
- F-(9) → 9. 请用○圈圈上死亡劳工的性别, 如果是男性就圈上「男」; 女性就圈上「女」。
- F-(10) → 10. 请填写死亡劳工的出生年月日。
- F-(11) → 11. 请填写职业种类。请尽量具体、清楚地填写作业内容。
- F-(12) → 12. 如有死亡劳工直接所属的事业场统一适用办理的分行、工场、工程现场时, 请填写进去。
- F-(13) → 13. 请填写受伤或发病的年月日和时刻。
- F-(14) → 14. 在什么样的场所、做什么样的作业时、在什么样的事物和环境或状态下, 怎么样地发生灾害, 请清楚填写。
- F-(15) → 15. 请填写死亡年月日。
- F-(16) → 16. 从死亡劳工收到的工资算出平均工资, 并请填写进去。
- F-(17) → 17 ~ 19. 本栏由事业主就被灾劳工何时、如何受灾填写以资证明。17栏填写事业主名称; 18栏填写事业主所在地; 19栏填写事业主姓名, 以上各栏由事业主填写以资证明。
- F-(18) → 20. 如有附带文书时, 请填写其名称。
- F-(19) → 21. 请填写提出申请书的年月日。
- F-(20) → 22. 请填写管辖直接所属事业场的劳动基准监督署名称。
- F-(21) → 23. 请填写申请人住址的邮区号码。
- F-(22) → 24. 请填写申请人的电话号码。
- F-(23) → 25. 请填写申请人的住址。
- F-(24) → 26. 请填写申请人姓名。
- F-(25) → 27. 这是盖章的地方, 签名也可以。
- F-(26) → 28 ~ 32. 希望汇款时填写本栏。28栏请填写金融机关的名称; 29栏请填写金融机关的分行名称; 30栏帐户号码; 31栏请填写存款帐户的名义人。32栏是存款种类, 如果是普通存款时, 就用○圈圈上「普通」; 如果是活期存款, 就圈上「活期」。

葬祭费（葬祭给付）

成为葬祭费（葬祭给付）发放对象的人，不一定限于遗族，但通常适于举行葬祭的遗族成为发放对象人。

此外，如果没有举行葬祭的遗族，而死亡劳工的公司作为公司葬举行葬祭时，葬祭费（葬祭给付）则要发放给该公司。

给付内容

葬祭费（葬祭给付）的发放额，是对315,000日元加上给付基本日金额的30日份的金额。但是，如果该金额小于给付基本日金额的60日份时，则给付基本日金额的60日份成为发放额。

申请手续

1. 遗族等
2. 证明申请书
3. 事业主
4. 医师等
5. 死亡诊断书等
6. 劳动基准监督署
7. 申请书
8. 决定发放通知

请向所管辖的劳动基准监督署长提出葬祭费发放申请书（格式第16号）或葬祭给付发放申请书（格式第16号之10）。

申请的时效

葬祭费（葬祭给付）自举行葬祭之日的翌日起经过2年以后，即因时效而丧失申请权，请注意。